

代表質問及び質疑並びに一般質問における補足資料の使用方法について

本市議会においては、これまで代表質問及び質疑並びに一般質問（以下「質問等」という。）における補足資料は、パネル類の掲示や紙媒体の配布が主たる使用方法であった。しかし、平成 26 年 11 月からタブレット端末を導入したことに伴って電子資料の投影による使用が増加していることに加え、本年 10 月の議会運営委員会において、今後、紙媒体での配布を行わないとされたことから、質問等における補足資料の使用方法については、下記のとおり取り扱うこととする。

1. 質問等において使用することのできる補足資料

- (1) パネル類
- (2) 紙媒体
- (3) タブレット端末に保存した電子資料

2. 補足資料の内容及び使用の基準

- (1) 補足資料は、質問者の論拠を補助的に明らかにするために必要な写真、表、グラフ類とすること。
- (2) 補足資料は、質問者の論拠を客観的事実に基づいて補足的に説明するためのものであることに鑑み、質問者の主観的表現を用いないこと。
- (3) パネル類を使用する場合の大きさは、概ね A 1 サイズまでとすること。
- (4) 補足資料の作成に当たっては、傍聴者や議会中継視聴者にも見やすいよう、文字の大きさや色彩等に配慮すること。
- (5) 補足資料の使用に当たっては、傍聴者や議会中継視聴者にも資料の見方が分かるよう、質問者はできる限り資料の内容説明を行うこと。
- (6) 補足資料の使用に当たっては、個人情報や肖像権、著作権の保護に留意するとともに、議会の品位を汚すことのないよう注意すること。

3. 補足資料の使用手続等

- (1) 共通事項
 - ① 補足資料を使用する質問者は、発言通告書の提出と同時に「議場内補足資料使用等申出書」に使用する資料を A 4 サイズの紙媒体にコピーしたもの（パネル類を使用する場合も含む。）を添付して議長に許可を求めるものとする。
 - ② 質問者は、使用する資料の内容説明を質問読み原稿に記載しておくものとする。
 - ③ 議長は、資料の適否を判断し、質問者に対して提出日の翌日中に許可を通知し、又は必要に応じて補正を命じるものとする。
 - ④ 質問者は、議長から資料の補正を命じられた場合には、遅くとも自己の質問の前日までに補正し、議長に再度許可を求めるものとする。
 - ⑤ 質問者が使用した資料は、会議録に掲載するものとする。
- (2) 紙媒体を使用する場合
 - ① 紙媒体資料は印刷配付せず、議会局において電子データ化し、議会局備え付けのパーソナルコ

ンピュータから議場スクリーンに投影するものとする。

- ② 質問者は、質問読み原稿に資料の投影開始及び終了時期を明示しておくものとし、複数枚の資料を使用するときもまた同様とする。
- ③ 質問者は、質問時に「これから資料を投影する」、「次の資料を投影する」または「これで資料の投影を終了する」旨の宣言をするものとする。
- ④ 資料の投影は、初問時のみとする。

(3) 電子資料を使用する場合

- ① 電子資料を使用する質問者は、議長の許可を得た後、当該電子データを議会局に提出するものとする。
- ② 動画及びアニメーションは使用しないものとする。
- ③ プロジェクターに接続するタブレット端末は各議員への貸与品を使用するものとし、タブレット端末の接続は質問者において行うものとする。
- ④ 質問者は、タブレット端末の操作方法等について、事前に確認しておくものとする。
- ⑤ 初問から資料を使用する場合には演壇のコネクタに、再問以後に使用する場合には質問席のコネクタにタブレット端末を接続して使用するものとする。
- ⑥ 質問持ち時間のカウント開始は演壇への登壇時とし、タブレット端末の設定等に要する時間中もカウントを停止しないものとする。
- ⑦ 電子資料をスクリーンに投影する際あるいは投影を終了する際には、「今から資料を投影する」あるいは「以上で資料の投影を終了する」旨の宣言をするものとする。

4. 補足資料の執行部への提供

- (1) 補足資料は、議長の許可後、執行部に紙媒体で提供するものとする。

※ 使用する資料ごとの取り扱いの相違

	パネル類	紙媒体	電子資料
電子データの提出	な し	不 要	必 要
資料の会議同期システムでの閲覧	不 可	可 能 (自己閲覧)	可 能 (質問者操作)
議場スクリーンへの投影	議会局が カメラ操作	議会局が パソコン操作	質問者が タブレット操作
インターネット議会中継への配信	議場カメラでの 撮影画像を配信	議会局P Cのデータを 配信	質問者タブレットのデータを配信
タブレット端末間の同期（書き込みや拡大動作）	—	不 可	可 能
資料の使用時宣言	不 要	読み原稿で指定	議場で宣言
資料の再問での使用	可 能	不 可	可 能